

幕領代官・陣屋データベースのインストールと使用説明書

動作環境

- ▶対応 OS:Windows7/8.1/10
- ▶CPU:1 GHz 以上の x86 または x64 プロセッサ (SSE2 命令セットに対応)以上推奨
- ▶モニター解像度:1280 × 720 ピクセル以上推奨
- ▶メモリ:2 GB 以上推奨

動作確認：Access 製品版無しランタイム版は OS が Windows7、windows10 パソコン
Access2013 インストールパソコン、Access2016 インストールパソコン

インストール方法

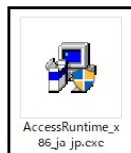
◎Access2013、2016製品版をお持ちの方 ※Access2010は動作確認が取れていません。
CD-ROM を開いていただき、そのまま  をダブルクリックしていただくか、デスク
トップ等にコピーして、そのまま ご使用いただけます。

※製品版をお持ちの方は、ランタイムは絶対にインストールしないで下さい。

◎Access 製品版をお持ちでない方

CD-ROM を開いていただくと、  と  のアイコンが表示されます。

Accessランタイムのインストール

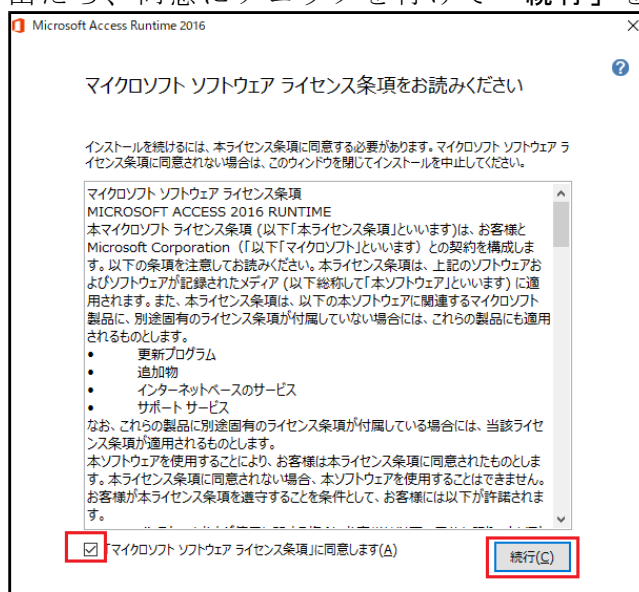


こちらのアイコンをダブルクリックし、表示手順に従って操作しインストールを完了して下さい。

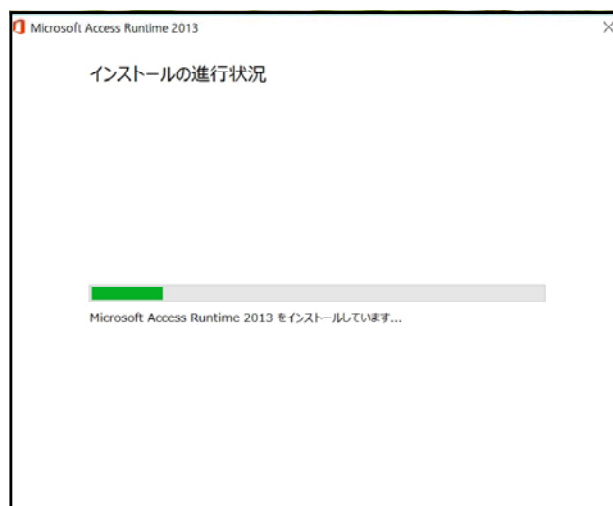
最初に「ユーザーアカウント制御」のメッセージが出ますので「はい」を選択して下さい。



下記の画面が出たら、同意にチェックを付けて「続行」をクリックします。



インストール途中の状態画面



インストールが完了後、次のような表示が出ますが、「オンライン登録」は、しなくても、しなくても使えます。「閉じる」をクリックして下さい。

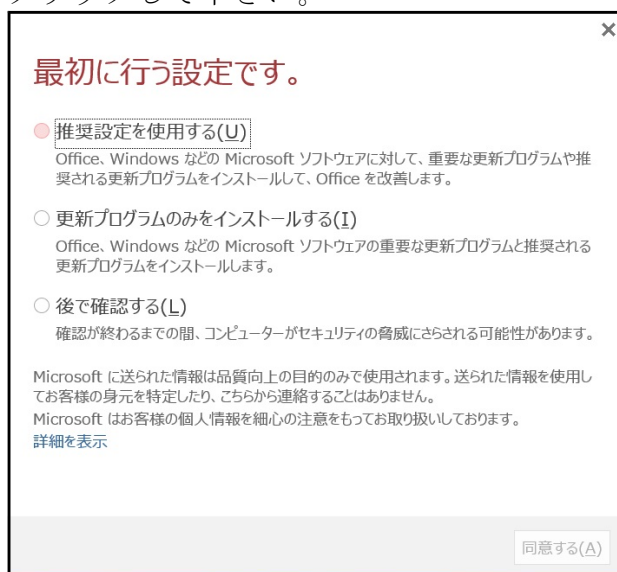


インストールが完了していれば、次のようなアイコンが表示されます。



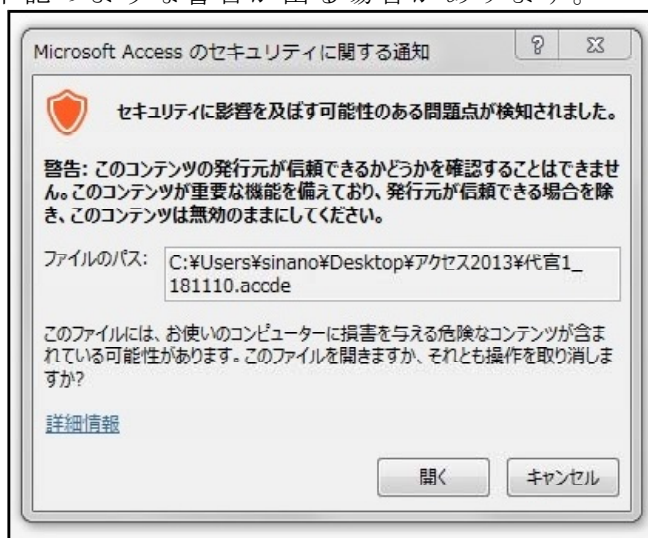
このアイコンを、デスクトップ等にコピーしていただき、ダブルクリックしていただければ、ご使用いただけます。

また、次のような画面が出た場合は、「推奨設定を使用する」にチェックして、「同意する」をクリックして下さい。



◎インストール後の警告について

インストール後、下記のような警告が出る場合があります。



Microsoft の仕様の問題なので、「開く」をクリックしていただければ問題ありません。

※なお、警告を表示させない方法がありますが、自己責任でお願いします。



上部のセキュリティーの警告は、「コンテンツの有効化」をクリックしていただければ問題ありません。

読み取り専用は、このままでも使用できますが、「名前を付けて保存」をクリックしていただいても問題ありません。

アンインストール手順

ランタイムについては、「設定」内の「アプリ」で「アンインストール」内にある「Microsoft Access Runtime 2013」をクリックして削除して下さい。

データは、そのまま削除して下さい。

概要 収録内容は以下の通りです。

郡代・代官名件数 1262 件（離職後の再任用等による同一人物重複も含む）
陣屋件数（本陣屋）209 件（出張陣屋としてのみ存在したもの、本陣屋であっても初期のもの等で備考欄に記したものは件数に含まない）

入力した郡代・代官の時代的範囲は、原則として慶長 8 年(1603)の江戸幕府成立以降、慶応 3 年(1867)の大政奉還までとしたが、父子での代官職の継承の点から幕府成立以前の者も一部含んでいる。

近世初期において代官頭(伊奈忠次・大久保長安・彦坂元正・長谷川長綱)の配下にあった代官・手代等で、代官頭消滅後に独立した幕府代官となっていない者、初期に奉行等で幕府領を預かり支配した者も一部含んでいる。

データの典拠

西沢淳男「代官および陣屋データベース構築について」（『幕領陣屋と代官支配』岩田書院、1998 年・2001 年）に掲載の出典に、2001 年以降に刊行された自治体史、「諸家系譜」・「干城録」（国立公文書館）、村上直・和泉清司・佐藤孝之・西沢淳男編『徳川幕府全代官人名辞典』（東京堂出版、2015 年）。

基本操作

◎郡代・代官検索

1 ①通常は、「基本検索」を利用してください。

「郡代・代官名」に、家名もしくは家名・通称、もしくは家名・通称・諱を入力して「検索開始」ボタンをクリックしてください。

家名等は、『寛政重修諸家譜』にもとづいて新字で入力してあります。したがって、字により検索されない場合があります。（島と嶋の入力違いなど）その場合、「フリガナ」に半角カタカナで入力して検索してください。

②家名が不明で、通称がわかっている場合、*を前に付けて「*三右衛門」と入力して検索すれば、三右衛門を通称とするすべての人物が検索されます。

2 特定条件での検索

(1)「拡張検索」のボタンをチェックしてください。

(2)必要な条件を入力して、「検索開始」ボタンをクリックしてください。

①例えば「前職・前歴」に勘定を入力した場合、勘定・勘定格・勘定兼・勘定組頭・勘定奉行等が検索されます。勘定のみ検索したい場合は、「完全一致で検索」をチェックして、「検索開始」ボタンをクリックしてください。

②「備考欄検索」は、備考欄の様々な情報を検索するためのものです。例えば引負等のキーワードを入力して検索します。

※通常時は、「完全一致で検索」をチェックせずにお使いください。

3 発令年・離職年について

元号は元年(1 年)表記を優先し、平月の場合年・月・日の間は(.)ピリオドとし、閏月の場合は、月・日の間は(/)スラッシュとし区別してある。

発令・場所替の年月日は、原則「幕府日記」「柳営日次記」「略譜」「諸家系譜」『寛

永諸家系図伝』『寛政重修諸家譜』等に記載されたものを優先し、記載がないものは地方の記録類を参照した年としてある。

◎陣屋で検索

- 1 「陣屋所在国」はリストの国名の中から選んで下さい。

国名のみ入力で検索を行った場合、該当国内に所在した本陣屋と赴任代官変遷の全てが表示されます。

- 2 「本陣屋名」は、通常は「陣屋所在国」を空欄で検索できます。

例外として、備中国倉敷・美作国倉敷、石見国大森・陸奥国大森は国名を入力せずに検索した場合、2件とも表示されます。

- 3 「出張陣屋名」は、備考欄の出張陣屋の情報を検索します。

入力した出張陣屋を所管する本陣屋は、すべて表示されます。

例外として、上述の倉敷、大森については、備中倉敷などを入力して下さい。

4 複合検索

各陣屋は、本陣屋を基準としているため、特定期間出張陣屋とされた場合、本陣屋で検索しても、その期間は表記・検索されません。

その場合、「本陣屋名」と「出張陣屋名」双方に同一陣屋名を入力して検索して下さい。国名に関わらず、その陣屋を含むすべての本陣屋が検索されます。

①関東代官の検索について

関東代官はすべて国名「関東」、陣屋は「江戸」としてあります。陣屋が判明しているものについては、「江戸」か「江戸カ」とし備考欄に陣屋名を記してあります。但し、武蔵国小室・赤山・向・八王子(各八王子代官の総称として)及び享保期以降の金ヶ作・真岡・吹上・岩鼻・藤岡・東郷・久喜の各陣屋と関東郡代付代官については「郡代屋敷」、馬喰町御用屋敷詰代官の筆頭を「馬喰町1」、次席を「馬喰町2」、三席を「馬喰町3」としてあります。

②遠江国中泉代官について

「中泉1」幕末まで続く代官の陣屋、「中泉2」秋鹿氏が数代にわたり世襲した陣屋とした。

③佐渡国代官について

初期については「相川」あるいは「鶴子」、宝暦2年(1752)再置の代官については「相川1」・「相川2」とした。

④大坂代官について

初期において大坂に屋敷(役宅)を持つ代官が複数存在するため「大坂」とし、中後期については、本町東浜のちに谷町に役宅を置く代官を「大坂1」、鈴木町北側に役宅を置く代官を「大坂2」、鈴木町南側に役宅を置く代官を「大坂3」とした。

⑤上方代官について

享保期の上方代官屋敷廃止以前に京都(大坂)に役屋敷を置いて、畿内・近国あるいはそれ以西を支配した代官の内、特定国に陣屋を持たない場合「五畿内」と表記してあります。備考欄に出張陣屋名を入れてある場合があります。

⑥京都宇治の上林氏について

久徳に始まる「宇治 1」と竹庵に始まる「宇治 2」の別がある。

⑦京都代官について

京都 1：五味豊直に始まる上方郡代の系譜を引き、途中から代々小堀氏が在陣した二条陣屋

京都 2：幕初より代々代官である京都角倉氏の二条河原陣屋

京都 3：幕初より代々代官である木村氏の大仏前鞆前陣屋

京都 4：中期に京都在陣した石原清顕・青木安清・上倉信門の陣屋

京都 5：中期における内藤忠尚の陣屋

京都 6：中期における大屋正巳・内藤忠恕の陣屋

印刷について

検索結果である「陣屋情報」・「郡代・代官情報」にある「印刷する」をクリックすると印刷プレビューが表示されます。実際に印刷する場合は、ツールバー左上の「印刷アイコン」をクリックするとプリンター設定後に印刷されます。

「幕領代官・陣屋データベース」使用許諾契約書

著作物を使用する権利を取得する条件として、以下の項目に同意されたものとします。

1 著作権：本 CD-ROM 内に納められたデータは著作権者に属します。本著作物は著作権法によって保護されており、著作権者に無断で転載・複製・改ざん・第三者に貸与・販売することは禁止されています。

2 使用許諾：本著作物は個人が使用する目的以外には使用できません。購入者本人が所有し使用するコンピュータであれば、複数のコンピュータにインストールを認めます。

3 免責：本 CD-ROM を使用したことによって被ったいかなる直接的・間接的または偶発的損害も賠償しかねますので、ご了承下さい。

前提となる条件以外での使用も保証しかねますので、ご了承下さい。

また、「許諾製品」に誤記等表記上、内容上の誤りがあったとしても、交換・代金の返金等の対応はいたしません。

※本データベースは、動作安定のためデータは Access2013 の 32 ビット版で作成、アプリケーションは Access2013 ランタイム 32 ビット版をパッケージしてあります。